



## 茨木高校授業協力感想文 「高齢社会を生きる」

### 1年1組 講師 下川尚伸

マラソンを継続したことで結果的に全国ランキングの20位に入賞した下川尚伸さんのお話を聞いたことで、自分もこれからは継続することを大切にしていこうと思った。特に、若い時にしておくべきことでランキング入りしていた「運動の習慣」は、今やっておかないと将来も続けられる訳がないことに気づいたので、今部活として行っているテニスをこれからも続けていこうと思った。

また、ボランティア活動が茨木市で行われていることなんて知らなかったし、さらには高校生も参加していることにとても驚いた。

知ろうとしていなかった自分に反省し、そのボランティアについてももう少し詳しく学んでみようかなと思った。継続しよう！と思うのではなく、小さいことを少しずつ続けていこうと思った。



### 1年3組 講師 石田あけみ

今回のお話を聞いてより一層ボランティア活動への関心が高くなりました。特に昔から人の役に立ったり必要とされることに対してとても幸福を感じるので、自分にできる活動があれば取り組んでみたいな、と思いました。

また、お話を聞いて、人はお互い関わって助け合って生きていく生き物だ、ということを実感しました。自分も石田さんのような人になれるように頑張ります。

### 1年4組 講師 牧野文恵

「チャンス」「チャレンジ」「チェンジ」という言葉が心に残ってます。何事にも、自分が変わらなければいけないのだと学びました。また 92 歳からでも学ぼうとする方がいるというお話を聞き、生きている間は何でもできるのだなと思いました。自分の可能性を自分で潰さないようにしたいなと感じました。

私もたくさんの人との奇跡的な“出会い”に感謝して、いろいろなことにチャレンジできるような人生にしたいです。ありがとうございました。



### 1年7組 講師 石田あけみ

若者1人が背負う負担が大きくなる中で、自分の中でやるべきこと、やりたいことのバランスをとりながら辛いことばかりでなく豊かに生きていきたいと思った。

そのためには人のこと、自分のことに興味をもって、コミュニケーションを豊かにしていきたいと思った。



### 1年8組 講師 下川尚伸

長生きをして充実した人生にするために、健康であることは何より大切だと分かった。人生は上手くいくことと、上手くいかないことの繰り返しだというのは、私も15年生きて心から感じた。下川さんがおっしゃっていたように、気持ちの切り替えを大切にしていこうと思った。

ボランティア活動は今までほとんどやったことがないけれど、時間を見つけて挑戦してみるのも良いかもしれない。

## ☆ふるさと紹介 (京都府)

幼稚園の時に結核にかかって入院、初めて学校に行った時はもう小学1年生の終わり頃でした。疎外感に包まれていた私でしたが、隣の席の男の子の不器用な優しさに日々救われました。



給食をいつまでたっても食べきれない私を、掃除しながらも励ましつつ椅子ごと持ち上げて運んでくれていた6年生、遠足に行けなかった私のために学校に帰ってきてから皆と一緒に記念写真を撮ってくださった先生…、中学3年生まで育った京都府北部・綾部市の印象は“優しい町だった”の一言に尽きます。

明治創業の製糸会社グンゼも、『女工哀史』に描かれた悲惨な状況が当たり前の当時、女工さんたちが働きながら勉強や習い事を学べるよう力を入れ、「表から見ると工場、裏から見れば学校」と言われるほど、人間尊重の精神をいち早く取り入れていました。また、戦後外地から帰国し、いろんな地を転々とされた人たちは「綾部は排他的でなく、皆が受け容れてくれる」と口にされていたそうです。

田舎の平凡な町でありながら何故か、戦後間もなくの昭和25年、『世界連邦平和都市宣言』を日本で一番にしたことにも、当時の人々の熱く優しい思いが感じられます。この、世界連邦マークの周りを「アンネのバラ」が取り囲む『綾部バラ園』では今、市民の寄贈によるバラの苗木が色とりどりの花を咲かせています。  
(中津町 小川典子)

## ☆コーディネーター研修 6月18日(水) 13:30～ 参加者 24名

友人のすすめでコーディネーター研修会に参加しました。当日は6つのテーブルに分かれての研修でした。同席した中には90歳を越える方も自転車で来られていて一緒に楽しくお話しさせて頂き、このナルクの会の素晴らしさを垣間見る事ができました。

この研修を通して、事務所当番をしていた自分の対応が完璧ではなかったと深く反省しました。今後は事務所で電話のご相談を受ける時には支援受付票を必ず手元に置いて、その項目に従い希望される支援内容、時間、心身の状態等、詳しく聞いて記録票を残そうと思いました。

また、お一人暮らしの方のボランティア活動はその役割をこなすだけではなく、話しかけられたら手を止めてでも、笑顔で親しみこめてお話を良く聞くことも本来のボランティアの姿ということに気づかされました。

この研修はその業務に携わらない事から、当初は申し込んでいみせんでしたが、事務所当番や一般のボランティア活動にとっても参考になる研修でした。これからも仲間と共に助け合い、良い刺激を受けながらナルクにかかわっていきたいと思います。  
(三島町 木田美恵子)

## ☆歌おう会 6月25日(水) 13:30～ 参加者 52名

現在再放送中のドラマ『渡る世間は鬼ばかり』。その中で中華料理店「幸楽」のマスター(角野卓造さん)が中心となって作った「おやじバンド」。中高年男性が楽しそうに歌う様子が愉快で、心温まるのを感じたものです。

今回、皆で歌った曲目の一つの「岬めぐり」。この曲の作曲者山本コウタローさんも「おやじバンド」のメンバーでした。今回「歌おう会」初参加の私。「おやじバンド」のにぎやかさとは違いましたが、リーダーの小松さんを始め、メンバー皆さんの温かさに触れることができ、優しい時間を過ごすことができました。次回はどんな歌が歌えるのだろう？今から9月が楽しみです。フラダンスの皆さんのしなやかな(?)動きに合わせて客席の皆さんも身振り手振り。楽しそうでした。

最後に歌われた『生涯現役の歌』の歌詞の一部を皆さんにプレゼント。「人生まだまだこれからですヨ 今夜は仲間とひと騒ぎ」。  
(吹田市 土井安美)



## お詫びと訂正

30周年記念誌の「本部会長 野中孝泰氏」の挨拶文に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

誤一温故知新

正一温故創新

会報担当

## 運営委員会報告・関連ニュース



### ☆議事・連絡事項など

- ① 新規支援照会:問合せ5件、成立1件(買い物)、不成立1件、問合せ3件
- ② 6月18日コ-ネット研修で、支援が出来るのに依頼連絡がないとの意見があった。⇒地区リーダーやLINEを活用して会員に情報を発信する⇒支援が出来る方は積極的に参加してください
- ③ 7月9日～16日「高齢社会を生きる」をテーマに茨木高校5クラスを対象に授業協力が行われた。今後8月に3クラス、9月に1クラスを対象に実施される。新しい講師を広く募集します。(現講師による勉強会を予定しているので参加してください。)
- ④ 会員の居場所作りについて少人数のほうが気楽に話せるので、ブロック単独や合同で行ってはどうかとの意見があった(300円/人の補助がある)
- ⑤ 30周年記念行事の報告があった(会報、社会貢献PR、研修、総会・式典・懇親会)
  - ・会報:記念号でタイトル他で誤りがあった⇒会報8月号で訂正する
  - ・社会貢献PR:12月14日おにクル1Fオープンギャラリーにて記念フェスタ2弾を開催決定
  - ・研修:12月6日「かっこいい施設の選び方」をテーマにセミナーを予定
  - ・総会式典:預託点数利用のイベント補助金は6月末で7名が申請
  - ・東條氏より10月18日開催の「30周年記念フェスタ」について追加説明があった  
 6月28日:プログラムについておにクルと打合、7月5日:10/18使用の備品・役割分担決定、  
 7月10日:来賓・後援・事前PR・チラシ最終案について協議した

### ☆6月度の活動実績(提供活動・奉仕活動共に先月とほぼ同じであった)

活動区分	当月点数	累計点数	累計達成率	支援内容
時間預託	403	1184	108.6%	住宅清掃、話し相手、PC指導、食事づくりなど
奉仕活動	687	1968	126.8%	済生会病院自治体活動、登下校見守り、エイジフリー、遠隔援護、など
無点活動	280	797	—	歌おう会、健康マージャン、なごみ、絵手紙、など
受託事業	高齢者ごいっしょサービス：1件 訪問型サービスB：14件 61回			ひとり暮らし等日常生活：4件8回
預託点利用	3件 16点	PC指導 12点、話し相手 2点、庭の手入れ 2点		

### ☆6月度の会員異動(敬称略)

入会会員	—
退会会員	(一般退会)福田和正(東中条町)
今月末会員数	316名(女性会員213名、男性会員103名) 前月末317名 前年同月328名

### 伝言板

### 交流会を開催しよう!

仲間と気軽に話せる場があれば、暑い夏も乗り切れるかも!

ブロック交流会やミニ交流会の開催を!! 補助(一人300円)あります

※事務所：第1土曜午前・午後 第4土曜午前 **利用可能**

※おにクル：7F フリースペース **利用可能**



事務局

### 会報設置場所

茨木市: いえだ歯科医院、医療法人朝田歯科、茨木シルバー人材センター、オアシス平田  
 おにクルブックパーク、済生会茨木病院、市民活動センター、シニアプラザいばらき、社会福祉協議会、庄栄図書館、中央図書館、ハートフル、穂積図書館、ローズ WAM、街デイなみき、水尾図書館、南茨木多世代交流センター

摂津市: コミュニティプラザ、社会福祉協議会、高齢福祉課

行事予定

月	日 時	行 事 等	会 場 等
8 月	7日(木) 10:00	三役会	事務所
	9日(土) 17:30	居酒屋の会	晴れ屋
	夏休み 14日~17日		
9 月	20~28日	茨木高校授業協力	茨木高校
	3日(水)	茨木高校授業協力	茨木高校
	11日(木) 10:00	三役会	事務所
	4日・18日 13:00	パソコン相談	事務所
	11日・24日 15:00	ハンドマッサージ	ケアセンター喜楽
	13日(土) 13:00	絵手紙の集い	事務所
	16日(火) 13:30	運営委員会	中条公民館
	19日(金) 13:30	歌おう会	おにクル3F
	20日(土) 10:00 13:00	なごみの会 健康マージャン	事務所
27日(土) 13:00	お誕生会	中条公民館	

☆事務所に各行事の出欠名簿を備えています。  
出=○、欠=×を記入願います。

おしどりコーナー

短歌：  
クリップの 錆のつきたる 顔写真  
微笑みながらも 何か訴ふ  
(安元 田中光夫)

川柳：  
地に落ちて 手足ふるわす くまぜみの  
声もうばえる 灼熱の真昼  
(耳原 牛牧紀子)

雨やんで 傘は杖と なりにけり  
(駅前 黙魚)

新しいお仲間です よろしくお願ひします

永田瑠璃子さん 南春日丘  
資 格：対面朗読  
趣 味：油絵  
紹介者：大植さん



歌おう会 in おにクル

日 時：9月19日(金)13:30~15:00

場 所：おにクル3F 多目的室M2

参加費：ひとり100円

申 込：不要です

担 当：小松



・思い出の渚・少年時代・悲しくてやり切れない・  
浜千鳥・里の秋・街の灯り・アンパンマンのマー  
チなど

お誕生会 (4・5・6・7・8月生まれの方)

日 時：9月27日(土) 13:00~

場 所：中条公民館

- ・誕生月の方には、会報9月号に案内状を同封します
- ・誕生月以外の方もご参加ください

担 当：中央ブロック  
西北ブロック



\* 当拠点の賛助会員の皆様、いつもご支援・ご協力有難うございます。(敬称略・五十音順)

〈法人〉 6 件	・アシスタント(榎樋口忠明) ・いえだ歯科医院(家田靖文) ・医療法人朝田歯科 ・じんないケアセンター喜楽(浅野健一) ・済生会茨木病院 ・(社)遠隔援護協会
〈個人〉 9 件	・安孫子浩子 ・稲葉通宣 ・今井政治(しまい内科ハートクリニック) ・佐々木拓哉(気楽料理だい) ・櫻井淳貴 ・辰見登 ・友次通憲 ・長谷川麻水 ・若林三雄(魚庵すし若)

編集後記

酷暑の中、塩分チャージ、水分チャージの欠かせない日々です。衰えた脳みそにもチャージ出来るものがあれば教えていただきたい昨今です。ふるさと紹介も31回を重ね、会報の一つの顔になっています。今ここ茨木に様々な地域から集まった人々が、ボランティアという媒体を通して仲間となりました。これからも色々な場面で心豊かな繋がりが生まれますように。(M・S)

◎9月号は9月4日(木) 9時30分から配布します。 配布担当者は事務所に取りに来てください。